

バクテリア de キエーロ利用者アンケート結果

佐野市クリーン推進課

○実施期間（送付日：平成27年12月14日（月）～締切日：平成28年1月18日（月））

○調査票提出方法：窓口へ直接またはFAX

○調査票回収数（25人）/依頼数（63人）〈回答率39.7%〉

○回答者データ

・居住地

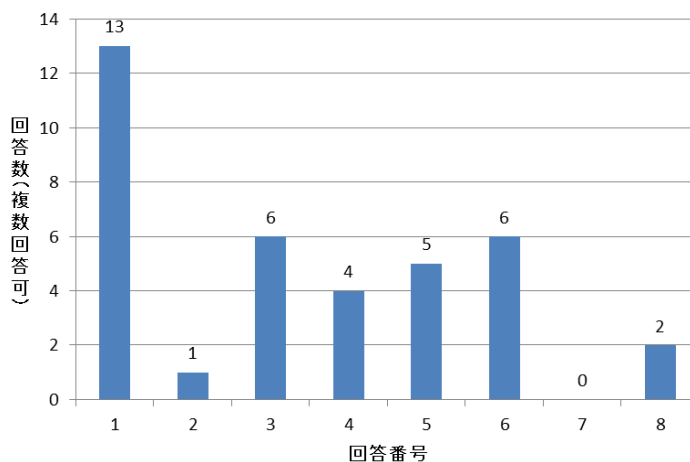
居住町内	地区	回答数(人)
赤坂	1.佐野	1
石塚	1.佐野	1
犬伏新町	1.佐野	1
植上	1.佐野	1
大橋	1.佐野	1
上台	1.佐野	1
小中	1.佐野	1
寺久保	1.佐野	1
天神	1.佐野	1
並木	1.佐野	3
船津川	1.佐野	1
堀米	1.佐野	3
免鳥	1.佐野	1
若宮上	1.佐野	1
閑馬	2.田沼	2
田沼	2.田沼	1
栃本	2.田沼	1
葛生	3.葛生	1
豊代	3.葛生	1
	合計	24
	無回答	1

・家族の人数と1日のごみ排出量

家族人数	排出量(g)	回答数
2	150	1
2	300	2
2	500	4
2	800	1
2	1000	1
2	無回答	2
3	100	1
3	300	1
3	800	1
3	900	1
3	1200	1
4	1000	2
4	無回答	2
5	380	1
6	500	1
6	無回答	1
	合計	23
	無回答	2

問1. キエーロをどこで知りましたか？（複数回答可）回答者24人

- 1 広報さの【13】
- 2 チラシ【1】
- 3 みかもクリーンセンターで見た【6】
- 4 クチコミ（知人から）【4】
- 5 市職員からの紹介【5】
- 6 環境衛生委員協議会広報紙
「クリーン・クリンさの」【6】
- 7 市ホームページ【0】
- 8 その他【2】

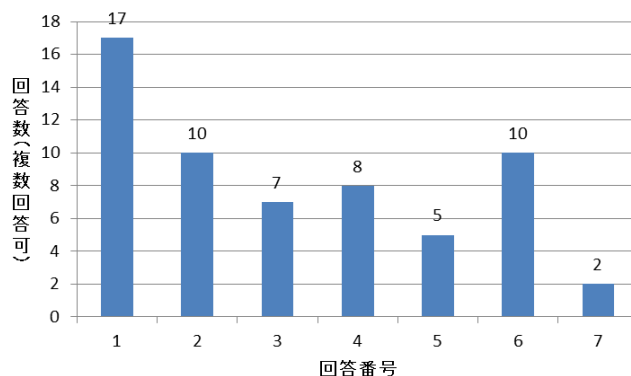


「8 その他」の回答

- ・テレビ
- ・町内役員から

問2. キー口をどうして利用しようと思ったのですか？（複数回答可）回答者24人

- 1 環境問題に関心がある【17】
- 2 ごみ減量でごみ出しが楽になる【10】
- 3 たい肥として利用できる【7】
- 4 処理が簡単だから【8】
- 5 楽しんで利用出来そう【5】
- 6 市のごみ処理費用の削減のため【10】
- 7 その他【2】

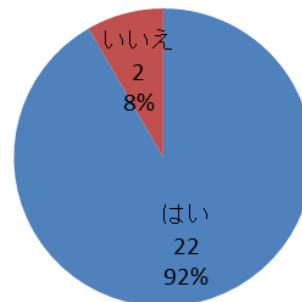


「8その他」の回答

- ・省エネで生ごみを処理出来る。
- ・ごみが消滅するのが楽しい

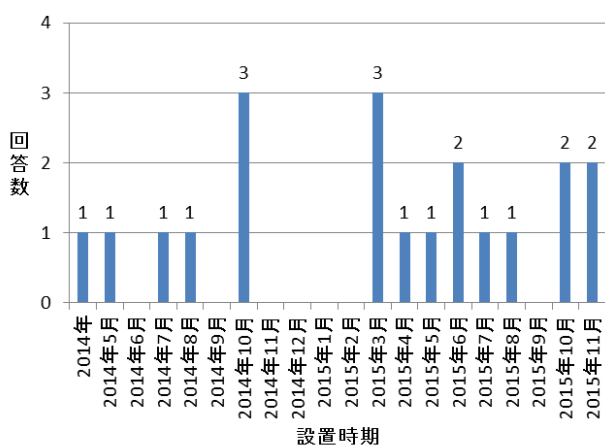
問3. 現在利用していますか？回答者24人/無回答1人

- 1 はい【22】
- 2 いいえ【2】

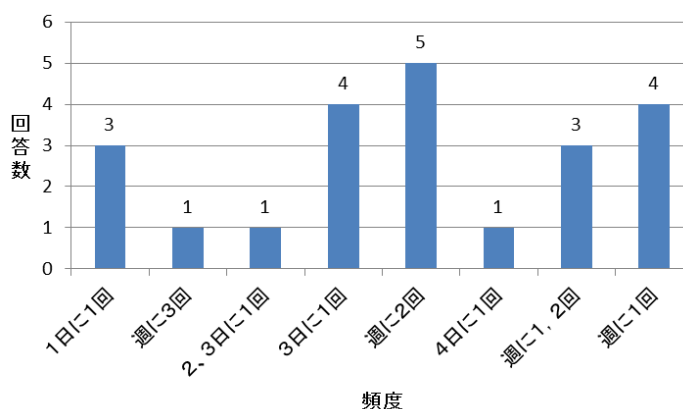


▼はいと回答した方

○設置時期



○埋める頻度



▼いいえと回答した方 の理由

- ・畑を持っていないと無理だった。また、ハエが近づく。
- ・キー口が庭に対して大きすぎる。

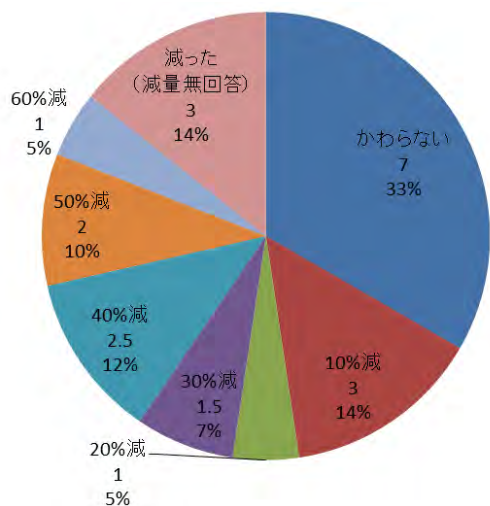
問4. 市の収集への燃えるごみの排出量は減りましたか？減った場合は、どの程度減ったのか、10%区切りでご回答ください。(感覚で結構です。)

重量回答者21人

1 かわらない【7】

2 減った【14】

※複数回答があった場合には、便宜上1人を分割して計上した。

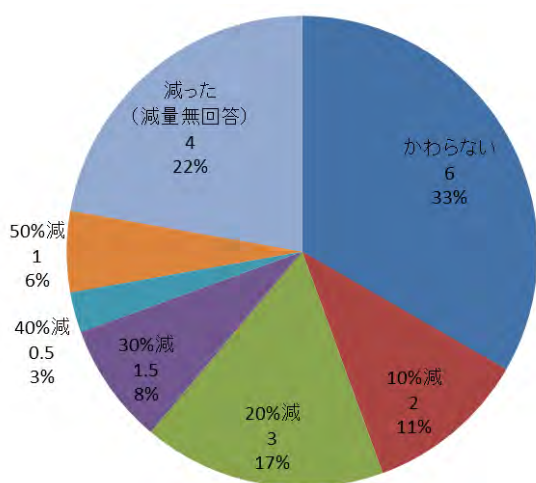


体積回答者18人

1 かわらない【6】

2 減った【12】

※複数回答があった場合には、便宜上1人を分割して計上した。

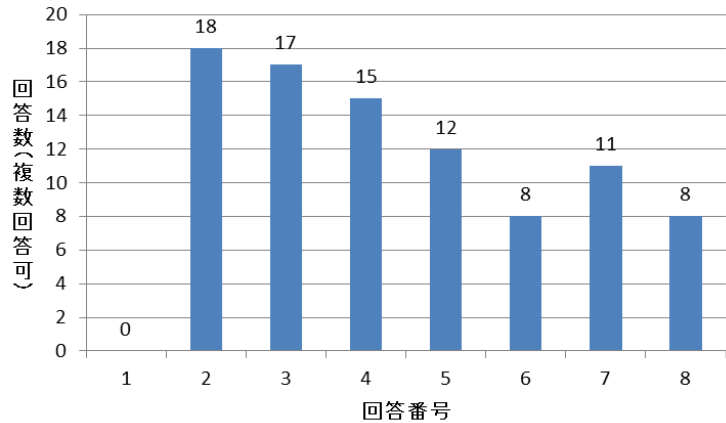


コメント

・週2回ごみを出していたのが、週1回又は2週に1回になりました！

問5. 良かった点は何ですか？（複数回答可）回答者22人

- 1 特にない【0】
- 2 臭いがいい（少ない）【18】
- 3 虫の心配がない（少ない）【17】
- 4 水分（油分）を処理できる【15】
- 5 手間がかからない（簡単）【12】
- 6 消滅が早い【8】
- 7 楽しんで利用できる【11】
- 8 その他【8】

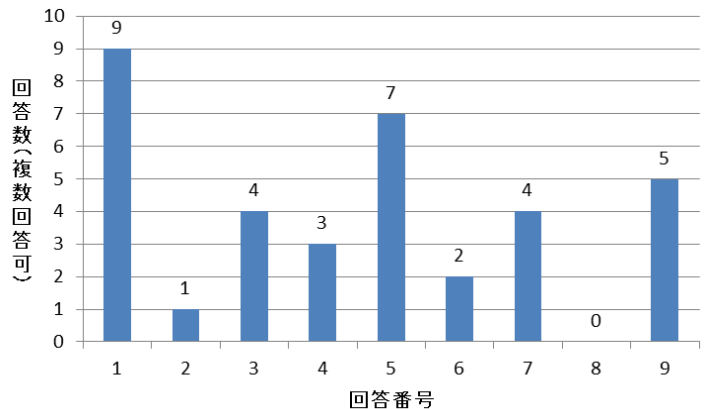


「8 その他」の回答

- ・ちょっとした時間で環境にも優しい生ごみ処理が出来る。楽しみながらできるところもいいし、場所をとらない点もいいと思う。市民にもっと広めてほしい。
- ・戸建て住宅に引っ越したので、庭の一面を畑にしたいと考えていますが、科学的なものを出来るだけ使いたくなく、キエー口の土がとてもいい肥料になりそうです。食べ残しを自然に還しさらにその土で新たな食べ物が作れる！ごみにして空気を汚すよりも断然いいですね。
- ・虫の発生がないことで、簡単で衛生的だと思います。
- ・燃えるごみを出すとき生ごみがないため、猫やカラスに荒らされないのが安心です。
- ・以前はボカシを使って堆肥化していました。専用の大きなバケツ2個を交互に使用していましたが、場所をとっていたのと、バケツが重く、畑に持っていくのが大変でした。キエー口を利用してからは、小さなバケツ1つで場所も取らず、重くならず持っていくことが出来るので、非常に助かっています。
- ・生ごみ処理機に比べ、電気代はかからない。
- ・野菜花に利用できる。ウジ虫・ショウジョウバエの心配がなくなった。
- ・佐野市に14年前に来てから生ごみとして1度も出したことがありません。理由は、畑に穴を掘り埋めていた。生ごみは分解して土に戻り養分になります。しかし、時々犬やカラスに掘りおこされたりしてその処理が結構面倒でした。今回キエー口にしてからはカバーがあり犬やカラスにもさすがにいたずらされず、見た目も良くて重宝しています。
- ・乾燥土を入れるのに、晴れの続く日を選んで入れている。天気の情報が必要。野菜の目出しにも使える。

問6. これまでうまくいかなかったこと困ったことはありましたか？（複数回答可）回答者 20 人

- 1 特でない【9】
- 2 臭いが出る【1】
- 3 虫がでる【4】
- 4 手間がかかる（面倒）【3】
- 5 消滅に時間がかかる【7】
- 6 大きいのでスペースが必要だった【2】
- 7 日当たりや風通しなど
設置場所がむずかしい【4】
- 8 利用方法がむずかしい【0】
- 9 その他【5】



「9 その他」の回答

- ・捨てたはずのかぼちゃから芽が出たり、たくさん芽が出てきて何の芽かも分からない状態だったり…。少しずつ勉強しながら、畑に移せるようにしていきたいです。
- ・私の家は庭の隅に畑があるので、それに利用するため参加しました。以前はバケツ式を利用しましたが、臭いがきつくやめました。その点これは臭いは全くしません。場所があるので気長に利用したいです。
- ・設置した場所が日陰で、冬になると分解が遅くなることと土を少しかぶせただけの時は虫が出てしまい困りました。
- ・他の家族に利用方法を教えていなかったのので、自分で留守にしたときに利用され、うじ・蠅が発生した。
- ・土と混ぜるのが大変なので、あきらめずにコツコツやる。

どのように対処しましたか？

5への対応策

- ・スコップでかき混ぜるようにしている。
- ・1度に埋める量を減らしている。
- ・出来るだけ生ごみを細かくしている。
- ・消えるまでの時間がかかることも考慮し、全部ではなく少量を処理する事にしました。特に冬に限るのかもしれませんが…

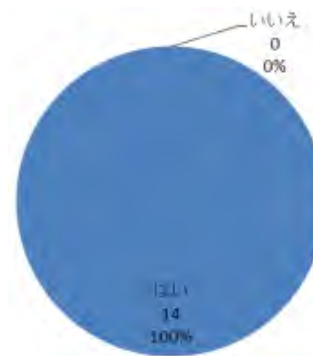
9その他への対応策

- ・家族にも手順を教える。

問7. この先も続けられそうですか？回答者14人

1 はい【14】

2 いいえ【0】



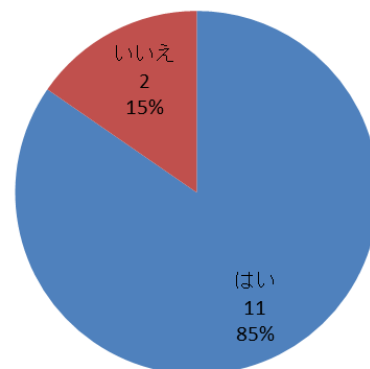
「1 はい」の理由

- ・虫が出ない。臭いがない。
- ・ごみ出しが少なくなる。手間があまりかからない。
- ・畑づくりをまだしていないが、少しずつ行っていきたいです。楽しみです。
- ・先日、土の入れ替えをしました。土を菜園で利用しようと思います。
- ・生ごみが多く利用出来ますのでごみとして出さなくて済みますので、長く続けたいです。
- ・今まで野菜くずの大部分は自家農園の穴に消却でした。日常ごみの廃棄する十分の程度しかキエー口に入りません（野菜を食べる量が大量のため皮や芯が大量にでるため）。しかし、少しでも消滅が実感でき楽しいです。
- ・自然体でできるし環境にも良い。
- ・1年以上やっているなので、習慣になり、生ごみが片付かないと気が済まない。
- ・楽しんで実行しています。
- ・畑に穴を掘ることもなく、大変便利に利用出来そうです。
- ・自然に逆らわないので、芽出しに利用する。
- ・市のごみ処理費用削減のため。
- ・冬季と夏季の使い方が分かってきました。今までEM菌を利用してきましたが、キエー口は便利で使いやすいです。

問8. 周りの人にもお勧めしたいですか？回答者13人

1 はい【11】

2 いいえ【2】



「1 はい」の理由

- ・ごみの減量化になる。
- ・ぜひ、日当たりと（少しの）場所があれば環境にも優しいので
- ・とても自然に優しいので。
- ・少人数の家庭では、楽しくできると思います。
- ・これまで、コンポストを利用していた人には、臭いや虫等に有効と思う。
- ・生ごみの処理の選択肢として知っていると、実行する人が増えると可能性が有る。
- ・興味がありそうな人には勧めています。
- ・とても簡単に利用できるので、友人に話しました。
- ・市のごみが減るから。
- ・賛同者が一人でも増えることを望んでいる。
- ・生ごみは収集日に出すにしても水分があるので、袋に入れるにしても、集荷場所での置き方等いろいろと面倒かと思いますが、キエーロなら自分の家で処理できるから良い。
- ・市のごみ処理費用削減のため。
- ・私を使い始めて、町内・知人に説明し我が家のキエーロをみてもらい、皆さんも10月に参加し作ってもらいました。

「2 いいえ」の理由

- ・周りは農家が多く、前から生ごみは庭（裏山）などに積んでいることが多いと思われるので、必要を感じないと思われます。
- ・なかなか場所がないと無理だと思います。

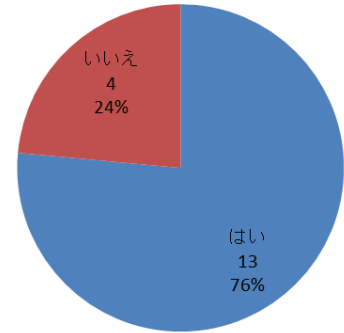
「無回答」の方の理由

- ・高齢夫婦程度の実績なので、参考になるかわからない。
- ・大きすぎるので、コンポスト容器くらい小さくする。

問9. ごみに対する意識の変化はありますか？回答者17人

1 はい【13】

2 いいえ【4】



「1 はい」と回答した方、どのように変化しましたか？

- ・ごみの減量化・堆肥化
- ・ごみを出来る限り出さたくない。
- ・簡単で良いと思いました。
- ・卵の殻・シジミの殻など分別しながら、ごみを手で触れるようになった。(汚れが身近になった。)
- ・水分の多いごみは出さないように意識するようになった。
- ・生ごみもこうやれば、まったくごみとして出さなくて済みます。その点エコとして参加している意識があります。
- ・バクテリアで消滅はとても不思議です。野菜くずを小さくするなど料理法も工夫するようになりました。
- ・環境がクリーンなのは、心にも体にも良い。
- ・以前ごみ排出はお任せでやらなかった。自分で委員になりごみに対する教育をされ、家のごみは全部自分でやっている。
- ・問5で生ごみは出したことはないと書きましたが、燃える一般ごみは出しますので収集日の集荷場所を見ると、生ごみの置き場は水分が出てもいいよう別スペースになっていますが、外観が悪く、これがなくなればいいなと思っています。
- ・面白いほど消えます。ただし、季節に応じ野菜の取扱いが分かってきました。

問10. 利用した感想・意見・他の人へのアドバイスなどありますか？

- ・ごみの消滅に10日ほどかかるが、堆肥になるので、家庭菜園に利用できるのがありがたい。
- ・ある書物で日本のごみ焼却施設の多さを知って驚きました。現在は「便利で、安くて、手軽に手に入る」ことが当たり前になり過ぎていて、ものを大切にすることが忘れられている様に思います。その結果自然を汚していることにも気づいていない人が多すぎるような気がします。環境問題も自分のことと関係ないと思っている人も多いように思います。皆にもっと、身近な問題として、意識して行ってほしいです。例えば、ごみの焼却施設の数（アメリカ148か所、日本1854か所、ドイツ53か所、カナダ17か所）を出すだけでも、気付きを持てる人はいるのではないのでしょうか？特に子供たちに良く伝えてほしいです。
- ・もう少し安くできると良かったです。枝などのリサイクルを進めたいです。
- ・10日くらい経過すると、なるほど消えてると感心しました。
- ・私にとっては、とても良いものだと思います。ただ、今後木部の腐食などが起こってくると対応が難しい気がします。
- ・借りていた土地を返却しなければならなくなり、自宅においておくスペースがなくなってしまったので、やむなく中止してしまいました。方法としては非常に良いと思っています。

- ・アドバイスは、まめに土をかき混ぜることでしょうか。まだ畑へまいていないので、どの程度効果かは分かりませんが、これは長く続けることが大切と思います。
- ・冬場は消えるまで時間がかかり、毎日のごみをすべて処理するまでには至っておりません。日当たりや風通しなど自宅の設置場所には問題があったようですので、その点注意したほうがいいと思います。
- ・土中にミズアブの幼虫が大量発生した時があったので、土かけ等十分な対策が必要。
- ・残飯を入れると塩分濃度が野菜くずだけ入れたものと違ってくるので堆肥に利用するためには何か処理は必要でしょうか？また、分解が早く進む方法はありますか？
- ・毎日の生活のサイクルになるには維持が大切
- ・生ごみを出さずに片づけられるので、高齢者の方も、楽なので利用すると良いと思います。
- ・市へのごみ出し時まだまだ燃えるごみの中に紙類が多量にあり、分別することでまだまだごみの減量出来る。
- ・世帯人口が少ない人には、現在のキエー口の容量は大きすぎる。もう少し小さいものがあればよいとの意見が出ました。
- ・衛生的で臭いもなく、とにかく便利です。私は仲間にこの話をして、キエー口の良さを宣伝したことがあります。
- ・設置場所をとるので、半分くらいの小ささに作るといい。太陽光発電より利用価値はある。
- ・生ごみを市の収集日に出す時は水切りはかなり神経を使っていましたが、キエー口を利用してからは、楽になりました。
- ・今度は堆肥として利用してみようと思っています。
- ・油・煮汁等もキエー口に入れられ、下水にも環境にも良いと嬉しいです。個人的ではなく、市に協力していると考えてほしいです。去年3月より使用しましたが、春から秋までは消滅が早いです。冬特に12月からは、野菜等は細かく切ったり、水分は少なくしています。